

アクセサリ ピック・アップ

金具は首の後ろについていますが、襟元は綺麗なY字になります。リボンのモチーフに白の照りのいい淡水パール、透明度の高いクォーツを合わせたフォーマルにもカジュアルにも使えるネックレスです。
お揃いのイヤリングもご用意しています。



ペンダント
¥48,000～(税込)
イヤリング
¥22,000～(税込)
詳細情報
SV ネックレス・
イヤリング
淡水パール、
クォーツ

【商品紹介】 日常にアートを

メインに使われているのは、ローマ帝国の時代に作られていたガラス製品のかげら「ローマングラス」です。化石のように地中に眠っていたものがのちに発掘されて宝石業者の手に渡ったものを、私たちが買い付けてきました。
この深い青色のローマングラスを、印象派の画家クロード・モネの絵画「睡蓮」の池に見立て、周りには花々をあしらいました。ガラスの表面は虹色に輝き、独特の世界観を醸し出しています。



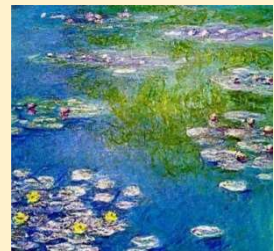
¥489,000(税込) 詳細情報 ペンダントブローチ Pt900, K18
ローマングラス、サファイア、コンクシェル、ダイヤモンド

【影響を受けたモネについて】

クロード・モネは、印象派を代表するフランスの画家。モネの後期の代表作でもある「睡蓮」シリーズはジゼルニーにあるモネの自宅の庭を描いたものです。

花が咲き乱れ、光の移ろいや鑑賞する角度から全く違う風景を楽しむことが出来る庭に恋い焦がれ、ついにはその土地を購入し自ら設計してしまった、というのが本当のようです。

光の動き、変化の質感をいかに絵画で表現するかに重きを置き、池の水面の神秘的なまでの美しさを表現主義的にとらえています。



◆特別企画/檜佐文野写真展「東北の学校～あの日をつなぐ～」



—東日本大震災 10年の節目に—

ニューヨーク在住の写真家檜佐文野は、2011年3月11日の東日本大震災直後から被災地に出向き、宮城県石巻市(母親の出身地)など東北地方の小中学校を中心に消えてしまった子どもたちの生活に焦点を当て、2013年初めまで帰国する度にカメラを向けました。

この作品群は、2012年のIPA(International Photography Awards)のコンペで建築部門1位、2013年ニューヨーク芸術財団写真部門フェローシップを受賞しました。さらに、2016年には文京区シビックセンターを会場としたチャリティイベント(主催:石巻支援三七会、協賛:㈱ニコン、協力:㈱プロテック他)で「東北の学校」と題した企画展示もされました。

今回、震災後10年の節目に合わせて「東北の学校」出品作品をシプレド・オール店内にて再度、展示をいたします。

檜佐文野写真展

「東北の学校～あの日をつなぐ～」

無料

日時: 2月23日(祝・火)～28日(日)
11時～18時

会場: シプレド・オール
さいたま市浦和区高砂 2-6-16
(浦和駅西口徒歩3分)

内容: 東日本大震災直後から約2年間、NY在住の写真家檜佐文野が帰国の度に撮影した被災地の写真を約25点展示

主催: アトリエ ド・オール ☎ 048-267-7911

檜佐 文野 (ひさ あやの)

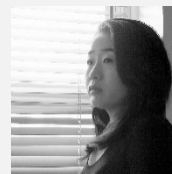
写真家

Ayano Hisa Photography, Inc. 代表

1981年埼玉県川口市生まれ。

ドキュメンタリースタイルの写真撮影を得意とし、各種イベント、舞台芸術などの作品を多数。

米ニューヨーク在住。



※会場では、入場者数の制限や誘導、消毒の徹底、換気扇と空気清浄機付エアコンを使用し、新型コロナ感染症予防対策に取り組んでいます。